

後 iPTH182 まで低下するも血中 Ca13 と高値であった。PEIT 施行後、血中 Ca10.9 まで低下した。

【結語】PEIT は簡易的にでき移植後の高 Ca 血症には効果的と思われた。

II. 特 別 講 演

腎不全と骨・ミネラル代謝

～CKD-MBD という概念～

東海大学医学部内科系

腎内分泌代謝内科学

深川 雅史

第 25 回新潟周産母子研究会

日 時 平成 25 年 7 月 27 日 (土)

午後 1 時 30 分～5 時 10 分

会 場 新潟大学医歯学総合病院 12 階
大会議室

I. 一 般 演 題

1 出生前診断された副腎部嚢胞性腫瘍の 2 例に対する治療経験

仲谷 健吾・窪田 正幸・奥山 直樹

佐藤佳奈子・荒井 勇樹・大山 俊之

横田 直樹

新潟大学医歯学総合病院小児外科

〔症例 1〕36 週の胎児エコーで 3cm 大の右腹部腫瘍を指摘。MIBG シンチで腫瘍辺縁に集積あり、12 生日に右副腎腫瘍を摘出。神経芽腫と病理診断され、外来経過観察中。

〔症例 2〕40 週の胎児エコーで 3cm 大の左腹部腫瘍を指摘。その後、15mm 大の病変を右副腎領域にも認めた。MIBG シンチでは集積なく、副腎出血としてエコーで経過観察し、嚢胞は縮小傾向。

2 疾患の鑑別と治療方針につき、文献的考察を加え報告する。

2 胎児診断・予定帝王切開後、日齢 1 に手術した胎便性腹膜炎の 1 例

内山 昌則・村田 大樹・齊藤 朋子*

倉辻 言*・丸橋 敏宏**・大野 正文**

有波 良成**

県立中央病院小児外科

同 小児科*

同 産婦人科**

胎児診断された胎便性腹膜炎に対し、帝王切開・挿管呼吸管理後、一期的に偽嚢胞切除・腸部分切除・回腸一回腸吻合術を行い、経過良好な症